

## 大学コンソーシアムとちぎ連携講座開設授業シラバス

授業科目名	スポーツによる中枢神経の外傷	大学名	獨協医科大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	前期・後期
学部・学科等	医学部・医学科	曜日	教務課までお問い合わせください。
必修・選択区分	選択	時限（時間）	教務課までお問い合わせください。
標準対象年次	3、4、5、6年	授業形態	講義
単位数	0.5 単位	授業会場	教務課までお問い合わせください。
担当教員名	荻野 雅宏、村山 晴夫		
電話番号（代表者名）	0282-87-2419（教務課）	e-mail アドレス	<a href="mailto:kyoumu@dokkyomed.ac.jp">kyoumu@dokkyomed.ac.jp</a>
オフィスアワー	特に設けず、e-mail や電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p>&lt;授業の目標及びねらい&gt;          スポーツによる脳脊髄外傷、脳振盪に対する理解を深め、「現実的な対応には何が必要か」を理解していただきたいと思います。</p> <p>&lt;前提とする知識・経験&gt;          特に求めませんが、例えば日本赤十字社が提供する救急法・基礎講習などを済ませていると、一部の内容により近しさを覚えるでしょう。</p> <p>&lt;授業の具体的な進め方&gt;          講義とディスカッション</p> <p>&lt;授業計画&gt;          第1週 インTRODダクション スポーツによる神経外傷の問題点          第2週 頭部外傷・脊椎脊髄外傷のメカニズム          第3週 シミュレーション研究の実際          第4週 現場における対応の実際          第5週 スポーツ外傷がかかえる社会的問題          第6週 総合討論・まとめ（多少の変更がくわわる可能性があります）</p> <p>&lt;教科書・参考書・教材と入手方法&gt;          医学的な専門書は不要ですが、ネットから無料でダウンロードできる下記の冊子は参考になると思います。          「頭部外傷 10 か条の提言（第2版）」 <a href="http://concussionjapan.jimdo.com/">http://concussionjapan.jimdo.com/</a></p> <p>&lt;成績評価法&gt;          MCQ 形式の試験 必要に応じてレポート提出</p> <p>&lt;教員からのメッセージ&gt;          スポーツに日常的に接する学生諸君は少なくないでしょうが、私たち専門家の目から見ると、現場で生じうる脳振盪・頭部外傷や脊髄損傷の問題点を正しく理解し、適切に対応できる関係者は必ずしも多くありません。その実情や発生のメカニズム、対処法や背景にある社会的問題等について包括的に学び、考える場を提供したいと考えます。体育教員や養護教諭を目指される他学の学生諸君の受講も歓迎します。          一般に医学的な知識や情報は、私たち医療従事者だけが持っているだけで足りることが普通ですが、ことこの領域に関しては、現場でプレーする選手や指導者の皆さんの正しい理解が必須です。業界で「knowledge translation」と呼ばれるこの目的で、当連携講座を企画・立案しました。初めての試みではありますが、一緒に試行錯誤してくれる学生諸君の参加を待っています。</p>		

